

第66回

平成29年度 神奈川県吹奏楽コンクール

神奈川県大会 大学・職場・一般部門

## 実施要項



日 時：平成29年8月13日（日）

開場 9：30 開演 10：00

会 場：川崎市教育文化会館

## 第66回 神奈川県吹奏楽コンクール

主催 神奈川県吹奏楽連盟 朝日新聞社  
後援 神奈川県 神奈川県教育委員会  
川崎市教育委員会 横浜市教育委員会  
横須賀市教育委員会

### 平成29年度全日本吹奏楽コンクール課題曲

I スケルツァンド	江原 大介
II マーチ・シャイニング・ロード	木内 涼
III インテルメッツォ	保科 洋
IV マーチ「春風の通り道」	西山 知宏
V メタモルフォーゼ～吹奏楽のために	川合 清裕

### 審査員

秋田 孝訓 (Perc.)	大森 義基 (Sax.)	新立 憲一 (Trb.)
角田 晃 (Cl.)	林 裕人 (Tub.)	宮下 英士 (Fl.)
依田 泰幸 (Trp.)		

### ●説明会以降の問合せ先

職場・一般吹奏楽連盟E-MAIL : [contact@kanasui-ren-si.com](mailto:contact@kanasui-ren-si.com)

\*問い合わせは、団体の責任者が常識的な時間をお願いします。

近年の吹奏楽の演奏技術の向上は目を見張るものがあります。その推進力の一つとして吹奏楽コンクールが大きな役割を果たしています。私達は、この大会に参加することによって技術的な向上とともに、一層高い音楽的次元に到達できることを確信しています。

この大会にたずさわっている役員は、仕事の合間や自分のバンドの練習時間をさいて大会準備や進行にあっています。最大限の努力を払って運営にあたりますが、不備な点は皆様の力で補いあって意義深いコンクールとなりますよう、次に掲げる諸注意事項の周知徹底をお願い致します。

### ■会場使用について

会場内外での器物の破損や汚損は本連盟の信用問題に関わり、次回からの会場確保にも支障が出ますので十分気をつけてください。万一破損等が生じた場合は速やかに実行本部へ申し出てください

### ◎場外

1. 場外での音出し・チューニングは禁止
2. 楽器の搬入・搬出、楽器運搬車の停車については、場外係の指示に従う
3. 一般のお客様や近隣の方に迷惑がかかるので、会館のまわりに長時間集合しないこと

### ◎場内

1. 演奏中の私語は慎む
2. 演奏中はホールの出入り禁止
3. ホール客席内の飲食はチューインガム・ペットボトルも含めて一切禁止
4. ロビーでの飲食は指定の場所でおこなう。(館内のゴミ箱はなくなりました)
5. 館内はすべて禁煙
6. 録音、撮影(写真・ビデオ等)は一切禁止。使用の事実があった場合は大会終了まで一時あずかり、または退場していただきます
7. 課題曲と自由曲の間は拍手はしない
8. 携帯電話、スマートフォン、ゲーム機など液晶画面が光る電子機器等は電源を切る(メール操作も禁止)
9. 他人の迷惑になるような、座席確保はしない
10. 混雑時は大型の楽器は持ち込まない。また非常時のため、通路に楽器・荷物をおかない

### ◎楽器置場について

1. 楽器置場は特に設けない、緊急避難時に通行の支障にならない場所に各自保管する(非常口付近厳禁)
2. イベントホールには管楽器は置かない
3. 会場での楽器の紛失、破損等の事故の責任は主催者では一切負わない

### ■受付について

撮影・録音禁止、入場制限について各団員、家族などに周知徹底させてください

### ◎団体受付

各団体は、到着次第、責任者が団体受付で次の手続きをおこなう

1. 団体責任者署名
2. ステージ配置図 4部提出  
\*できるだけExcelの書式を使用(職一のHPよりダウンロード下さい)
3. 誘導開始時刻の確認
4. 表彰式登壇者氏名記入(1名)
5. 搬入補助員用リボン10枚受領(搬入リボンでは客席には入れない)  
\*搬入補助員が10名以上の場合は事前に申し出て下さい  
\*リボンは終了後、数を数えて団体受付に返却する
6. プログラム受領  
\*1団体5部進呈+予約分+職場一般部門は参加人数分  
(大学部門については、演奏終了後とりに来て下さい)

## ◎一般受付

1. 中高生は学生証の提示で無料で入場できる
2. 保護者同伴の小学生は入場券は不要。なお幼児については審査の妨げになるので入場を断る場合がある
3. 場内整理の都合上、入場を一時制限する場合がある
4. カメラ・録音・録画機材はホール内に持ち込まない
5. 受付にて拾得物業務をおこなう。拾得物は会館事務所で1週間保管するので、大会終了後は会館に直接問い合わせる

## ●再入場の方法

一時的に場外に出たい場合には、出口で大半券を渡し、その旨を申し出て小半券を受け取る。再入場時に小半券を使用。むやみに出入りしないようにお願いします。

## ■大型楽器・打楽器の搬入について

1. トラックのフロントガラスに所定の用紙に団体名を書いて貼ること
2. 楽器運搬車は、場外係・ガードマンの指示に従い、指定された時間に会館横歩道にて楽器を降ろす。  
(歩行者、バス停の屋根、歩行者用信号などには充分注意すること)
3. 会館内のイベントホールにて梱包をとり、楽器を組み立てる。ケースやカバーは係の指示に従い、団体毎にまとめておく
4. 管楽器はイベントホールにおかないこと。(コントラバスは可)

\*楽器運搬車のドライバーは出演者以外で手配すること。会館のまわりは駐車禁止です。昨年度、富士見駐車場よりクレームが来ています。大型トラックの入れる駐車場(川崎マリエン、富士通スタジアム等)に駐車スペースを確保するか、ホール周辺を周回する様にお願いします。

\*道路上に待機ができないため、トラック到着時刻でも再度周回をお願いすることもあります。係員の指示に従う様、ドライバーの方に周知徹底をお願いします。

\*雨天時は楽器搬入場所が変わる事もあるので、係員の指示通り行動し、大会の運営・進行に協力する

\*時刻変更があった場合に連絡をいれますので、ドライバーの携帯電話の番号を8月10日までに職一連盟にメールで知らせて下さい

## ■誘導について

### 【管楽器】

1. 誘導開始の5分前に、楽器をケースにいれたまま、誘導開始場所(市民ギャラリー)に待機。責任者は全員揃っているか確認する  
\*誘導開始～演奏終了後イベントホールで解散するまで禁煙、ケース置場以降飲み物も禁止(指揮者の方にも注意をお願いします)
2. ケース置場まで誘導、ケース置場では楽器を組立てて待機。音出しはしない。
3. チューニングルームに誘導。音がかなり漏れるので、最後の人が入って扉が閉まるまでは音を出さないように全員に徹底する。退出する際も同様
4. チューニングルームからステージ袖まで誘導。私語は慎むこと。ステージ袖では靴音も気になるので、できるだけ静かにする。
5. 演奏終了後はケース置場に誘導、速やかに楽器をかたずけて退出(写真撮影する団体は楽器を片付けた後イベントホールで行います。その際イベントホールと反対側の壁側に荷物を置く事)  
\*イベントホールには荷物を置かない

\*誘導経路が狭いため、コントラバスについてはイベントホールに楽器を置き、直接チューニングルームへの移動も可。但し誘導係はつかないので個人の責任において行う(リフト使用可。人は乗れません)

\*管楽器奏者で車椅子、松葉杖等、移動の際に配慮の必要な方がいたら、説明会時に職一連盟まで申し出て下さい。(説明会以降は、わかり次第連絡をお願いします)

## 【打楽器】

1. 打楽器は、イベントホールで楽器を組み立てる。楽器の置場・ケースやカバーの置場は場外係の指示に従い整頓する
2. 一度に運べる人数の搬入補助員の手配をする。特にステージに並べる際に時間のかかる団体が多いので打楽器以外のメンバーが手伝う等、時間内でセッティングできるようにする
3. 搬入補助員は必ず左胸に指定のリボンを着用。リフトは危険が伴うため、搬入補助員は高校生以上とする。できるだけスニーカー等の音のしない靴をはくこと。
4. 楽器組み立て後、指示に従いリハーサル室で待機。  
\*チューニングはここでやる。但し1～3番目までの団体は係の指示に従いステージ袖で行う  
\*この後はステージに音が響くので、できるだけ静かにすること
5. 役員の指示に従い、リフト下で待機。  
\*リフトに譜面・マレット類は乗せない。(人も乗れない)
6. リフト係の指示に従いリフトでステージ袖へ楽器を搬入  
\*反響板に人や楽器が触れないように、一定の距離を保つこと  
\*ステージ袖では靴音なども響くので、できるだけ静かにする  
\*搬入補助員の荷物は、他の団体のじゃまにならない様、指定された場所にまとめて置く

## ■ステージ上の注意点

1. ステージ配置図は正確に記載。ピアノは下手に配置。位置・向きも正確に記入されたい。大屋根の開け方も必ず記載すること
2. 受付後の変更は認めない。提出前に再度確認すること
3. 指揮台、指揮者用譜面台、演奏者用譜面台は常設とし、指揮台の位置は前後のみ移動可。
4. 客席とのインカム等でのステージセッティング指示は禁止。各団の入れ換え時間は4分、スムーズな進行に協力されたい
5. 入退場はステージ係の指示のもとにすみやかにこなう。特に打楽器の設置・撤去は短時間で行う。各打楽器奏者および搬入補助員が位置を正しく把握しておくこと。
6. 指揮者は演奏者と同時に登壇し、指揮台の横で放送での紹介を待ち、一礼ののち直ちに演奏を開始する
7. ステージ上での音出し、チューニングはしない。
8. 演奏終了後、指揮者は演奏者を起立させ、指揮者のみ礼をして下手より直ちに退場する
9. ピアノの調律はおこなわない。使用料は神奈川県吹連が負担します。

## ■審査及び表彰について

1. 賞は、各審査員が観点別に評価した1～10の段階を集計係が厳密に数的処理をおこない、審査員の合意によって決定される。審査結果について直接審査員に問い合わせたり、異議申し立てをしたりすることは禁止する。万一その事実があった場合は賞を取り消し、次年度の参加を認めない場合がある
2. 審査並びに結果についての問い合わせは、必ず団体責任者が県吹連本部へする
3. 審査員から、コンクール前に指導をうけてはならない
4. 賞状の団体名は本来主催者が記入すべきものであるが、団体数が多いため受賞後各団体で墨書されたい
5. 表彰式には各団体の代表者1名が登壇する
6. 上位大会に出場が決定した団体は表彰式直後に上位大会の出演順を決めるので舞台袖に残る
7. 表彰式は、時間の関係で略式でおこなうので、係の指示に従うこと
8. 上位大会への出場団体は事前に提出した名簿の人数で出場すること

## ■地震がおきた場合・緊急地震速報が発令された場合の対応について

1. ステージ上で地震がおこった場合は、ステージ係の指示に従い花道へ避難する
2. 演奏が中断した場合、最終団体の後に再演奏を行う
3. 誘導経路上にいる場合は、落下物に注意をした上で係員の指示に従う
4. 会館の外にいる場合は、外壁落下の危険があるため一旦館内に入る
5. その他、神奈川県吹連の「危機管理マニュアル」に従う  
\*隣の富士見中学校が緊急避難場所に指定されています

### ■楽器修理について

楽器店の好意による楽器修理コーナーをイベントホールに設ける。但し簡単な修理に限る。利用にあたっては時間的余裕をもってお願いする（修理代は実費負担）

### ■録音・撮影について

カメラ、録音・録画機材のホールへの持ち込みを禁止する。県吹連指定の業者が録音、撮影を行い、後日各団体に案内する

### ■飲食および更衣について

1. 更衣室を4F学習室にもうけるので、着替えはここでおこなう。更衣室以外では禁止。また、多くの団体が使用するので、他の団体の迷惑にならないよう、着替えがおわったらすみやかに退出する。更衣室内は飲食禁止、ゴミは持ち帰り、荷物は置かないこと
2. 役員以外は、昼食場所は特に設けない。ロビーでの飲食は指定の場所でおこなう

### ■その他

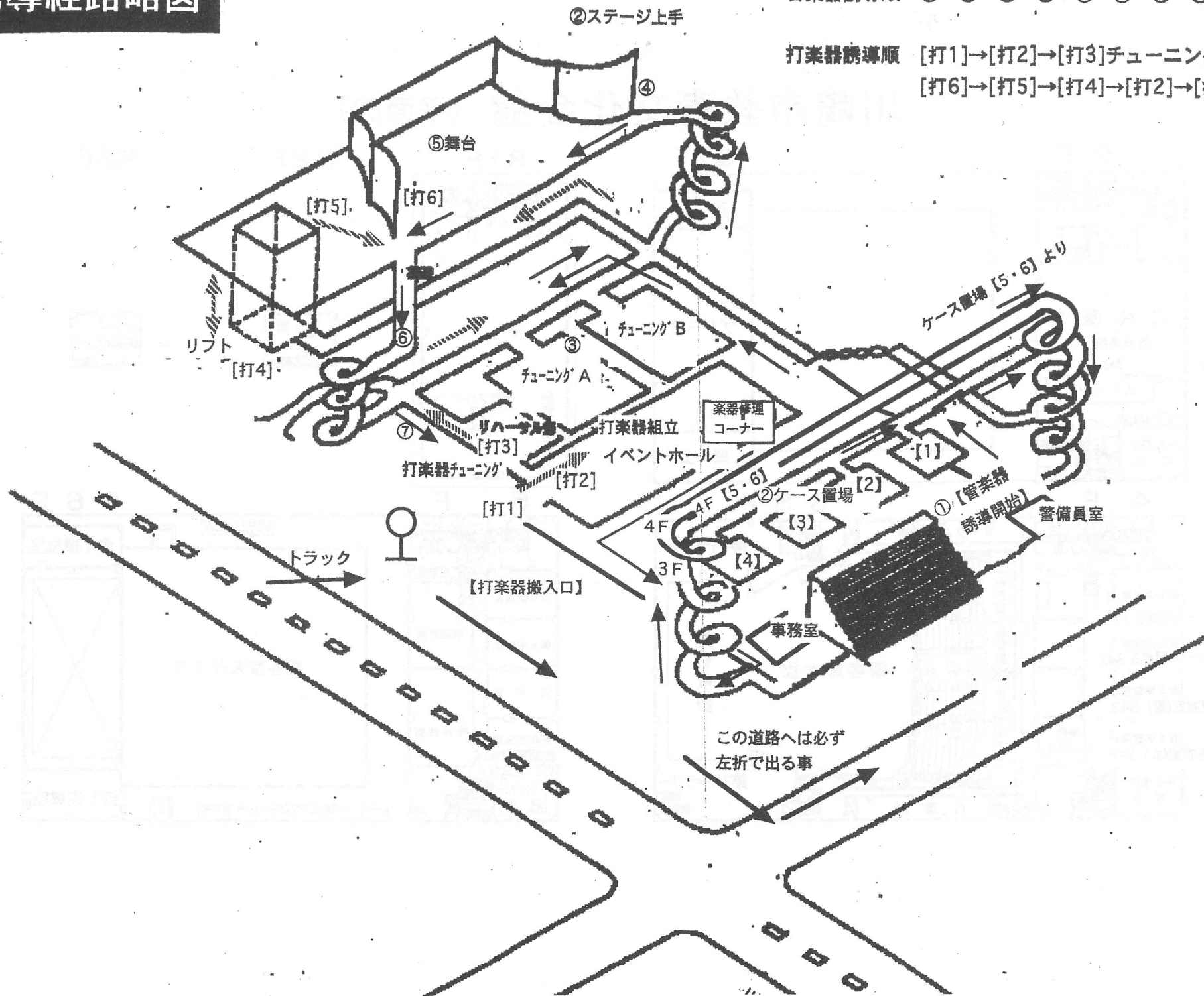
1. この実施要綱とともに、参加要綱の参加規約を再確認し、質問等は必ず責任者が、常識的な時間に実行本部へ行う
2. 災害発生時、または予め重大な災害が予想される場合の大会参加については、当該団体の責任者の判断によるものとする。主催者は行事の実施についてはその可否の判断は行わない。したがって、参加団体の責任者は当該行事の出場の可否を決定し、主催者に報告する
3. 楽譜・小物楽器・付属品・バック等の忘れ物が多いので、記名を奨励する。
4. 地震、火災等の場合は沈着冷静に行動し会館職員の指示に従う
5. 会場では、係員の指示に従うよう団員への徹底をお願いする。問題が生じた場合は団体責任者と県吹連本部との話し合いで対処する
6. コンクールに伴うすべての演奏に関して、下記のすべての権利は主催者の神奈川県吹奏楽連盟に所属するものとする。主催者がこれを利用することについて、出場団体はなんら異議を述べることはできない

- ・ ラジオ、テレビ等の放送をすること
- ・ 放送のためであると否を問わず、録音、録画すること
- ・ 録音テープ、その他CD制作のための録音、及び複製、販売をすること
- ・ 写真を撮影し、その写真を複製すること、それらを領布販売すること
- ・ 主催者が、一般入場者の写真撮影及び録音・録画を禁止すること

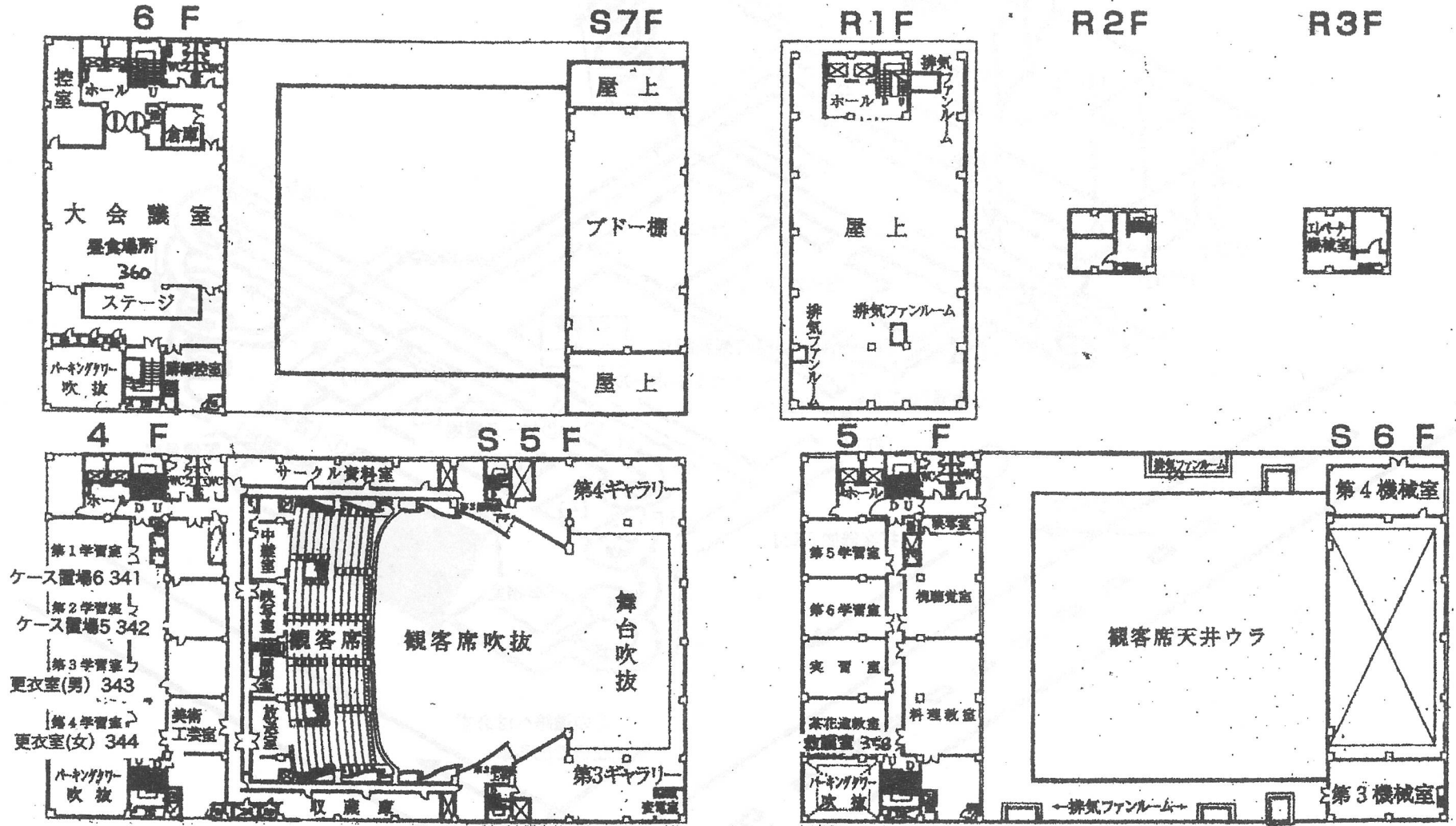
# 誘導経路略図

管楽器誘導順 ①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→②

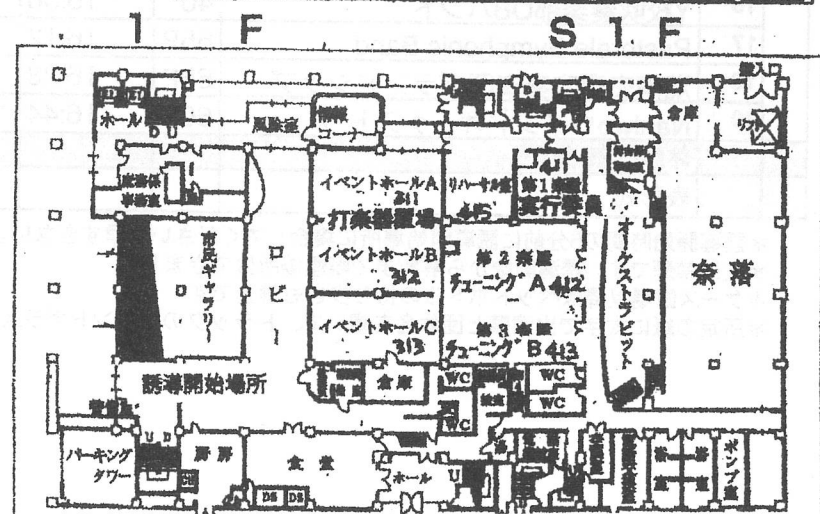
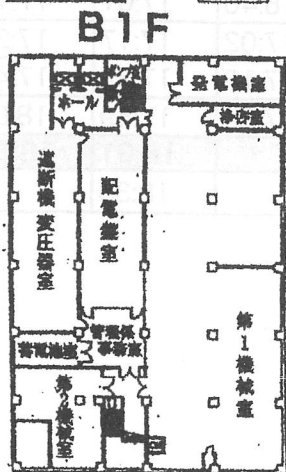
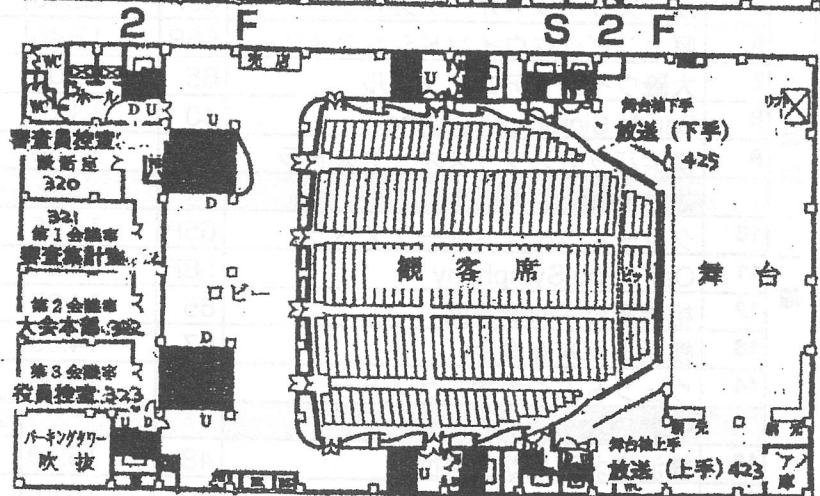
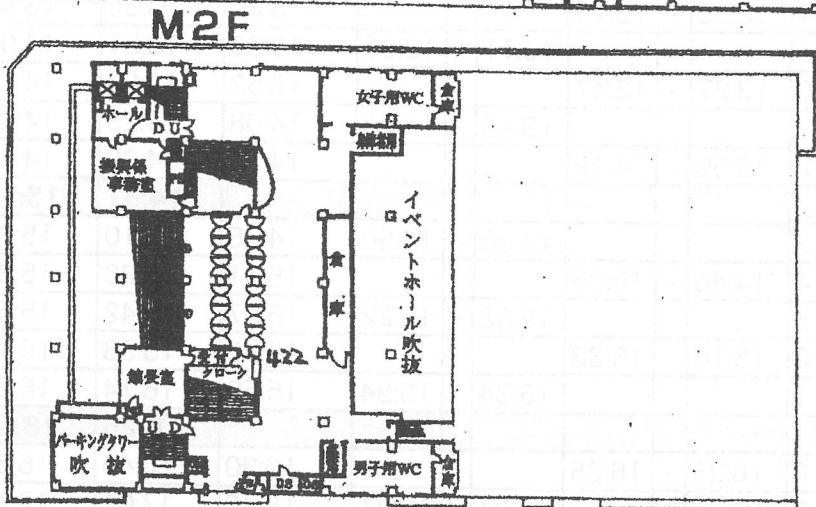
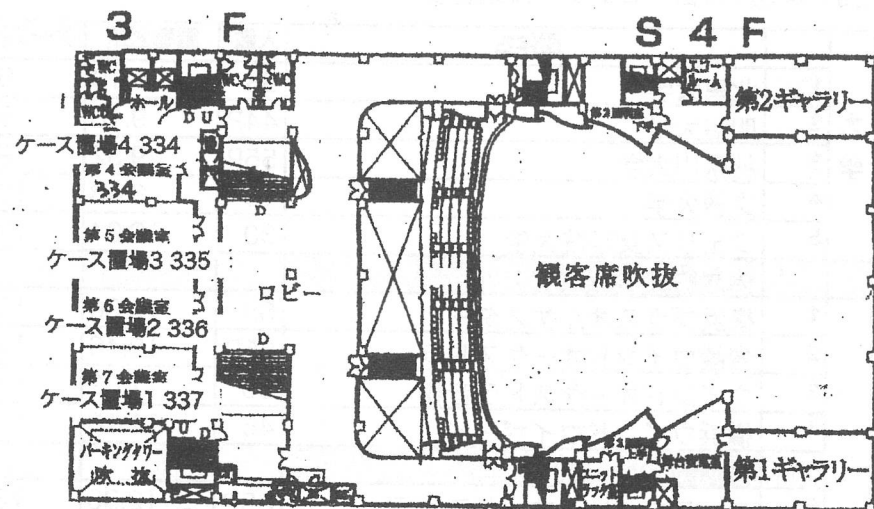
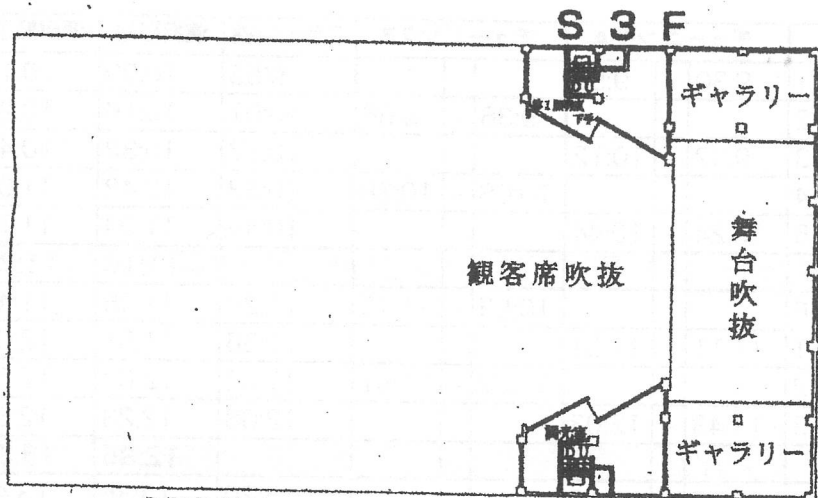
打楽器誘導順 [打1]→[打2]→[打3]チューニング→[打4]→[打5]→  
[打6]→[打5]→[打4]→[打2]→[打1]



# 川崎市教育文化会館 (平面図)







実行委員長・副委員長は1階第1楽屋  
(チューニングルームの隣)に常駐します  
ので、大会当日の進行・運営に関する  
問い合わせはそちらをお願いします